



八月十四日第四十六回連絡會議

對英外交等ニ關スル件

一、外相説明

對米交渉ニ關シテハ電報ノ通りナリ

「ソ」ニ就テハ「スメタニン」來訪シ別紙ノ如キ應答アリ

尙十二日「クレーギー」來訪シ、左記要旨ノ會談ヲナセリ

「クレーギー」 英本國ニ於テハ「イーデン」カ、日本カ泰ニ進入ス

ルコトハ英ニ對スル直接脅威ナリト云フテ居ル。然ルニ

石井情報部長ハA、B、C、Dカ結成シテ日本ニ對シツツ

アリト云ヒ、且之レハ不信行爲ナリト云フテ居ル。外相

ノ所見如何

陸軍

又東京日日ハ、泰ニ對シ日本カ軍事基地ヲ要求シ、尙經
濟同盟ヲナスヲ要スト云フテ居ル。石井部長ヤ新聞ノ此
ノ如キ「デマ」ハ發表セヌ様ニシテモライ度イ

外相

何處カラ聞イタカ

「ク」

獨、支、及ヒ言ヒ難イカ駐日泰武官カラ

外相

英コソ「デマ」宣傳ヲヤツテ居ル

「ク」

日本ニ對シ脅威ガマシイ事ハヤツテ居ラス。「シンガポ
ール」ヤ馬來ニハ船腹カナイカラ増兵ハ出來ヌ。但シ飛
行機ハ増加シテ居ル。從ツテ泰ニ進駐スルナドハ出來ヌ
オ互ニ「デマ」宣傳ヲヤレバ不利益テハナイカ
要スルニ英ハ防禦ニ汲々トシテ居ル。日本カ佛印ニ進駐

陸軍

外相

シタノハ或ル國ノ誘引ニ依ルト云ハレテ居ルテハナイカ
ソレハ蔣介石カ云フタガ、君カラ蔣ニ注意シテハドウカ

「ク」

重慶ニ居ル英人ハ蔣ニ對シ蔣カ不快ノ感ヲ抱ク様ナ事ハ

云ヘナイ

南部佛印ニ出ルコトハ支那事變トハ關係ナク純然タル攻

勢ト思フ

外相

然ラハ英ノ授蔣行爲ヲ止メロ

「ク」

授蔣ト云フテモ大シタ物ハ送ツテ居ラス。日本ハ泰カラ
英ヲ驅逐スル目的テハナイカ。英ハ米、錫、「ゴム」等
ヲ取得スレバヨイノダ。又此ノ様ナ物資カ獨ニ送ラレヌ
様シテモラハナケレバナラス。日本カ全部取ルノハ困ル

泰ニ於ケル之等ノコトヲ解決スルノカ先決ト思フ。又日英間ノ一定量ノ貿易モ可能ト思フ

外相 英側ヨリ發動シナイカ

「ク」 日本側ヨリ發動サレタイ

以上會談ノ結果ニ依ル所感ハ左ノ如シ

イ 英ノ希望ハ日本ノ南進ヲ止メサセ度

ロ 泰トハ百年モ親善關係ニアルノテ米、錫等ヲモライ度

ハ 國境駐屯ノ兵力ハ少シ

ニ 經濟的進出ハトモカク、軍事的進出ヲ止メレハ凍結ノ問題ハ解

決スルノテハナイカ

ホ 右ハ蘭印ニモ適應セラルヘシ

ニ 右ノ如キ次第ニテ外相ヨリ對英外交ニ關スル別紙外務案ヲ提議ス
陸相 泰ニ對スル軍事基地ノ獲得等ハ御前會議ヲ二度モ三度モ
ヤル様ニナツテ居ル。今更之レテ變更スルカ如キハ不可
ナリ

總長 右ニ附言シ外務省案不可ナル旨強調ス

外相 一時的ノモノテアツテ根本ハ變ラヌ

總理 一時的ナラハ宜シイテハナイカ

等ノ如キ問答アリ次ノ如キ主旨ヲ以テ陸海外三局長ニテ一案ヲ造

ルコトトナレリ

イ 泰ノ中立保障

ロ 南方地方ヨリノ日本ノ物資取得ニ關シ協力スルコト

ハ禁輸其他ニ就キ友好的態度ヲ取ルコト

ニ授荷行為ヲ中止スルコト

其其他日本ヲ相手トスル不利ナル軍事の取極ヲ行ハサルコト

豊田大臣「スメタニン」大使會談要旨

(一六八一三)

「スメタニン」ヨリ八月五日ノ大臣ノ申出ニ對スル「ソ」政府ノ回答ヲ爲スヘシトテ

(一)日本カ中立條約ヲ遵守スヘシトノ大臣ノ言明ヲ「ソ」政府ハ満足ヲ以テ了承ス

(二)利権問題ハ松岡「モロトフ」間ニ交換セラレタル警輸竝ニ五月三十一日建川大使ヨリ「モロトフ」ニ差出シタル警輸益依並解決セラルヘキモノト思料ス

(三)「ソ」支關係ニ付テハ中立條約ハ第三國トノ關係ヲ律シ居ラサルヲ以テ日本政府カ本問題ヲ持出サレタルハ根據ナシ但シ「ソ」政